

ASP サービス利用規約

2023年3月1日 ver.8.1

株式会社インフォキューブ L A F L A 又は株式会社インフォキューブ (以下、「弊社」) は、「お客様」に対し、本利用規約にご同意されることを条件として、本 A S P サービスの利用を許諾します。

お客様が本 A S P サービスのご使用を開始した時点で本利用規約にご同意いただいたものとみなします。

第1条 (目的)

本利用規約は、本 A S P サービスの利用に関し、弊社及びお客様の合意が必要な事項を定めることを目的とし、本利用規約の内容と、本利用規約以外の資料および、本利用規約締結以前に弊社及びお客様間でなされた協議内容、合意事項、または一方当事者から相手方に提供された各種資料、申し入れとが矛盾、抵触または相違する場合、本利用規約の内容が優先するものとします。

第2条 (定義)

本利用規約において使用される用語の定義はそれぞれ次の各号に規定するとおりとします。

(1) お客様

弊社に利用申し込みをされ、弊社から本 A S P サービスを受領された方

(2) 本 A S P サービス

弊社から本利用規約とともに提供される A S P サービス

(3) 契約期間

本 A S P サービスを利用いただく際、弊社が本 A S P サービスの計測用タグを発行し、お客様にお渡しする期日を起点に弊社からご提示する契約期間

(4) 利用料

本 A S P サービスを利用の際、お支払頂く月額の利用料金

(5) 初期費用

本 A S P サービス導入の際、必要となる費用

(6) 本契約

本利用規約によってお客様と弊社の間で締結される契約

(7) お客様設備

本 A S P サービスにてアクセス解析をするお客様の自社 W e b サイトもしくはアプリ

の運用設備、アプリケーションそしてソフトウェア一式、ならびに本ASPサービスを利用するためのインターネット接続環境、接続用端末を含む、お客様側にて準備が必要な環境

第3条 (使用目的の限定)

お客様は自社Webサイトもしくはアプリのアクセス解析目的でのみ本ASPサービスを利用するものとし、それ以外の目的で使用できないものとします。なお、弊社が本ASPサービスに一定の機能制限及び利用期間の制限を設けている場合は、お客様は当該制限事項に従った利用を行うものとします。

2. 本ASPサービスは弊社がお客様に対してその試用または利用を許諾するもので、販売するものではありません。

第4条 (サービスの内容)

本ASPサービスの種類及びその内容は、別途弊社が提示する資料に定めるとおりとします。

第5条 (サービスの利用)

お客様は、以下の事項を承諾の上、本ASPサービスを利用するものとします。

- (1) 第26条(免責)第1項各号に掲げる場合を含め、本ASPサービスに弊社に起因しない不具合が生じる場合があること
 - (2) 弊社に起因しない本ASPサービスの不具合については、弊社は一切その責を免れること
 - (3) 本ASPサービスはインターネットなどの通信回線を経由して非独占的にお客様へ提供されるサービスであり、お客様設備の性能または本ASPサービス用設備などの利用状況などにより本ASPサービスの品質が変化しうるものであること(別途弊社が提示する資料に別段の定めがある場合はこの限りではありません)。
2. 本ASPサービスの内容は本契約及び別途弊社が提示する資料で定めるものとし、以下の事項その他のサービスに関わる事項は、本契約及び別途弊社が提示する資料において明示的に記載されている場合を除き、お客様へ提供されないものとします。
- (1) お客様設備及び本ASPサービス用設備の接続サービスに関する問い合わせ対応及び障害対応
 - (2) お客様設備のソフトウェア及びハードウェアに関する問い合わせ対応及び障害対応
 - (3) 磁気テープ媒体、フロッピーディスク媒体、用紙その他の消耗品の供給

第6条 (サービスの利用者、アカウント情報)

お客様は、お客様の自社に所属する担当者（以下、「利用者」）に対してのみ本ASPサービスを利用させることができるものとし、お客様の責任において利用者に本契約の各条項を遵守させるものとし、

2. お客様は、利用者に変更が生じた場合には、弊社に対して速やかに所定の方法により連絡するものとし、

3. 弊社は、お客様が本ASPサービスを利用するために、お客様に対しアカウント情報（ユーザID及びパスワードその他本ASPサービスを利用するために必要な情報をいうものとし、以下「アカウント情報」という）を提供するものとし、

4. お客様は、アカウント情報を第三者に対して開示、貸与、共有せずアカウント情報を第三者に漏えいすることのないよう厳重に管理し、適切に使用するものとし、アカウント情報の管理不備、使用上の過誤、第三者の使用などによりお客様またはお客様以外の者が損害を被った場合、弊社は一切の責任を負わないものとし、

5. 第三者がお客様のアカウント情報を用いて本ASPサービスを利用した場合、当該行為はお客様の行為とみなされるものとし、お客様はかかる利用についての利用料の支払その他の債務一切を負担するものとし、また、当該行為により弊社が損害を被った場合、お客様は当該損害を補填するものとし、ただし、弊社の責に帰すべき事由によりお客様のアカウント情報が第三者に利用された場合はこの限りではありません。

6. 弊社は、お客様からアカウント情報が不正に利用された旨の通知を受けた場合は、お客様と協議の上アカウント情報の変更などの必要な措置を講じるものとし、

第7条 （成果物）

弊社が本ASPサービスに関連してお客様に対して提供するソフトウェア、文書、図面、ドキュメントなどのプログラム、文書に関するその他一切の資料（以下「成果物」といいます。）に関する所有権、著作権をはじめとするその他一切の知的財産権（以下「本件知的財産権」といいます。）は、すべて弊社ならびに第三者に帰属します。

2. 本件知的財産権は、著作権法およびその他の知的財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。したがって、お客様はこれらを他の著作物と同様に扱わなければなりません。

3. 「本ASPサービス」からアクセスされ表示・利用される各コンテンツについての知的財産権は、弊社ならびに第三者の財産であり、著作権法およびその他の知的財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。

4. 成果物を、弊社に無断で複製したり、改変したり、その方法を問わず第三者に提供したりすることはできません。

5. 弊社は、お客様に対して最善の成果物を提供するよう努力しますが、成果物の内容の正確性、有用性、目的適合性などについて、何ら保証を行うものではありません。

6. 本ASPサービスにて収集したアクセスログデータの保持および利用可能な期間は標準で3年間となります。3年間以上当該データの保持および利用をお客様がご希望される場合は、弊社にご相談を頂いた上で延長することが可能です。

第8条 (禁止事項)

お客様は、本ASPサービスの利用に際し以下の行為を行わないものとします。

- (1) 本契約で定める以外の目的での複製物の作成
- (2) 第三者への再利用許諾及び複製物の貸与・譲渡・リース・中古品取引・担保設定
- (3) 機能制限及び利用期間の制限の解除、改変及びリバースエンジニアリング
- (4) 本ASPサービスを構成するソフトウェアを第三者に送信可能な状態でネットワーク上に蓄積すること
- (5) 地上波、衛星、ケーブル又はその他の媒体を利用した放送、インターネット放送、イントラネットなどネットワークを利用した放送、ペイオーディオ、オーディオ・オン・デマンドのアプリケーションによる放送などへの利用
- (6) 本ASPサービスにより収集される情報を改ざんまたは消去する行為
- (7) 第三者の財産・プライバシーまたは肖像権を侵害する行為またはそのおそれのある行為
- (8) 第三者の著作権・商標権などの知的財産権を侵害する行為またはそのおそれのある行為
- (9) 第三者を差別し、若しくは誹謗中傷し、またはその名誉若しくは信用を毀損する行為
- (10) 詐欺罪などの刑事犯罪に関連する行為またはそのおそれのある行為
- (11) 第三者になりすまして本サービスなどを利用する行為
- (12) 本ASPサービスの運用に支障を与える行為、またはそのおそれのある行為
- (13) 法令、条例などに違反する行為若しくは公序良俗に反する行為
- (14) 前各号のほか、弊社が本サービスの利用に不相当と判断した行為

第9条 (契約期間)

本ASPサービスの契約期間は、別途弊社からお客様に提示するお見積書に記載するものとします。

第10条 (利用料金および支払い方法)

本ASPサービスの初期費用および利用料、ならびにその支払い方法、お支払い条件等については、別途弊社からお客様に提示するお見積書に記載の内容、ならびに以下各項に従うものとします。

2. お客様は、弊社から適正な請求書を受領したときは、請求書を受領した月の月末までに弊社の指定する口座宛に送金して当月分の利用料を支払うものとします。
3. 契約期間の開始日または終了日が、暦月の初日または末日以外の場合であっても、お客様は、当該開始日または終了日が属する月分の利用料を弊社に支払うものとし、弊社はその暦日数に対応する額の日割計算は行わないものとします。
4. 契約期間において、第12条に定める本ASPサービスの提供停止その他の事由により本ASPサービスを利用することができない状態が生じた場合であっても、お客様は、契約期間中の利用料の支払を要するものとし、弊社は、当該本ASPサービスを利用できない状態となった日数に対

応する額の日割計算は行わないものとします。

第11条 (延滞料金)

お客様が、料金その他のお客様が負担するべき債務について支払期日を経過してもなお支払わない場合は、お客様は、弊社が指定する支払期日の翌日から支払が完了する日まで年18.25%の遅延利息の割合による延滞料金をお支払いいただきます。また、支払期日の翌日から起算して10日以内に支払いがあった場合は、この限りではありません。

第12条 (サービスの停止)

弊社は、次の各号に掲げる事由が発生した場合にはお客様に事前に通知することなく、本ASPサービスの提供を中断することができるものとします。尚、緊急時を除き、サービス停止が予め予見出来る場合は通知するものとします。

- (1) 本ASPサービスの提供に必要なシステムの保守を行う場合
- (2) お客様設備、もしくはそれ以外の弊社の責に起因する障害を含む全てのシステム障害等により、本ASPサービスの提供ができなくなった場合
- (3) 火災・停電等の事故、地震・洪水・戦争・暴動・労働争議・致死的な伝染病の流行を含む天災地変（以下「天災地変」という）、第三者による加害行為（サイバーテロなど）、その他の不可抗力による事象により、本ASPサービスの提供ができなくなった場合
- (4) 弊社が、運用上または技術上、本ASPサービスの提供の一時中断が必要であると判断した場合
- (5) その他、弊社が一時的な中断を必要と判断した場合

2. 本ASPサービスの提供が中止された場合、弊社はサービス中断に基づくお客様の損害について一切の責任を負わないものとします。

3. 弊社は、次の各号に掲げる事由が発生した場合には本サービスの提供を停止できるものとします。

- (1) お客様が利用料の支払いを延滞したとき
- (2) お客様が本契約の各条項に違背したとき
- (3) 前二号のほか、お客様の責に帰すべき事由により弊社の業務に著しい支障を来たし、またはそのおそれがあるとき

4. 前項の場合、弊社は、お客様に対して、事前にサービスの提供を停止する日、その期間及び停止する理由を通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない事由による場合は事後の通知をもって足りるものとします。

5. 弊社は、お客様が第8条の禁止事項に抵触した場合、当該行為を中止するようお客様へ要求できるものとし、お客様がこれに応じない場合には、本ASPサービスの利用を停止することができるものとします。ただし、違法性または有害性が高いものと弊社が信じるに足りる相当の理由がある場合（「特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律」第3

条にもとづき弊社が損害賠償責任を負う可能性がある場合を含むがこれらに限定されない) においては、弊社は事前の要求を行うことなく一時的に利用停止の措置を講じることができるものとします。

第13条 (サービスの回復)

弊社は、第12条3項1号の事由によりサービス停止を行った場合、お客様による延滞料金の支払いが確認され、またお客様のサービス利用継続意思の確認が取れた場合にはサービスの提供を再開いたします。なお、再開する場合、延滞料金の支払完了日から再開日までの間の停止期間中に關しても、利用料金をお支払いいただきます。

第14条 (報告)

弊社およびお客様は、弊社がお客様より受領する本ASPサービスに対する評価内容、不具合、ご意見、ご要望等(以下、「報告内容」)を、以下の各号に従い取り扱うものとします。

- (1) お客様は、弊社の事前の承認なくして報告内容を第三者に開示することはできません。
- (2) 弊社は、すべての報告内容に対する不具合の是正又はご意見、ご要望の反映を保証するものではありません。
- (3) 弊社がお客様より受領した報告内容は、弊社における製品改善、開発に無償で利用できるものとします。

第15条 (解約)

本ASPサービスは、第9条に関わらず、お客様の自由意志によって本契約の全部または一部を解約できるものとします。解約を希望するお客様は、その旨を解約希望日の1カ月前までに弊社に事前通知をするものとします。

2. お客様は前項の事前通知をした上で、解約希望日以前の本契約の全部または一部を解約をすることができます。その場合は弊社からお客様への解約に伴う料金の返還はございません。

3. 弊社は、お客様が次の各号のいずれかに該当する場合、お客様への事前の通知若しくは催告を要することなく本契約の全部または一部を解除することができるものとします。

- (1) 申込書その他の申請などに虚偽または過誤(軽微なものを除く。)があり、弊社からお客様に対する是正の催告の後相当の期間が経過してもなお是正がなされない場合
- (2) お客様が本契約に違反し、弊社からお客様に対する当該違反の是正の催告の後相当の期間が経過してもなお当該違反が是正されない場合
- (3) お客様が支払期日をすぎても利用料を支払わず、弊社からお客様に対して提示した支払期日の後相当の期間が経過してもなお利用料が支払われない場合
- (4) お客様が本ASPサービス運用に支障を及ぼし、または及ぼすおそれのある行為を行った場合
- (5) その他本契約を履行することが困難となる事由が生じた場合

4. お客様は、前二項による本契約の全部または一部の解除があった時点において未払いの利用料

がある場合には、弊社が定める期日までに弊社の定める方法により支払うものとします。また、前項による解除の場合、お客様は、解除の効力の発生した日から契約満了時までの期間に対応する利用料相当額を、弊社の定める方法により支払うものとします。

5. お客様は、弊社が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、弊社へ何らの催告も要せず本契約を解除できるものとします。

- (1) 差押・仮差押・仮処分・租税滞納処分その他公権力の処分を受けたことにより、本A S Pサービスの提供に支障があると認められる場合
- (2) 民事再生申立・会社更生申立・破産申立がなされたとき
- (3) 自ら出し若しくは引受けた手形または小切手に不渡りが発生したとき

第16条 (利用期限)

解約希望日または解約日をもって本A S Pサービスの全部または一部のお客様の利用期限とします。利用期限終了後はお客様は直ちに本A S Pサービスの全部または一部のご使用を停止するものとします。

第17条 (本サービスの廃止)

弊社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本A S Pサービスの全部または一部を廃止し、廃止日をもって本契約の全部または一部を解約することができるものとします。

- (1) 廃止日の3ヶ月前までにお客様に通知した場合
- (2) 第12条第1項第3号に規定する事由により本サービスを提供できない場合
- (3) 本A S Pサービス用設備に供される機器またはソフトウェアについて、当該機器またはソフトウェアの供給元から保守サービスを受けることができなくなった場合

2. 前項の規定にもとづき本A S Pサービスの全部または一部を廃止する場合、弊社は廃止日を含む月の月初から廃止日までの期間の日割利用料を無料とし、お客様へ請求いたしません。

第18条 (契約終了後の処理)

お客様は、本契約の全部が終了した場合、次の各号に定める措置を速やかに講じるものとします。

- (1) 本A S Pサービスの利用にあたって弊社から提供を受けたソフトウェア及びそれに関わるすべての資料など(当該ソフトウェア及び資料などの全部または一部の複製物を含む。以下同じとする。)のすべてを終了後速やかに弊社に返還し、お客様設備に格納されたソフトウェア及びそれに関わる資料などのすべてを、お客様の責任で完全に消去または破棄するものとします。
- (2) 本A S Pサービスを經由し弊社から受信したデータの取扱いについては、お客様の自社Webサイト解析目的でのみ契約終了後も継続して使用できるものとします。

2. 本契約の全部が終了した場合、弊社は本A S Pサービス利用によって収集されたお客様に関連するすべての情報を破棄するものとします。ただしお客様が希望する場合に限り、弊社は

お客様に対して、かかる費用を都度御見積の上有償対応にて、お客様が本A S Pサービスにて取得したアクセスログデータのうち Cookie 単位での属性情報を T S V形式にて提供いたします。

第19条 （自己責任の原則）

お客様は、本A S Pサービスの利用に伴い、自己の責に帰すべき事由により第三者に対して損害を与え、または第三者からクレームなどの請求がなされた場合においては、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとします。お客様が本A S Pサービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合、または第三者に対してクレームなどの請求を行う場合においても同様とします。

2. 本A S Pサービスを利用してお客様から本A S Pサービスに伝送される情報については、お客様の責任で提供されるものであり、弊社はその内容などについていかなる保証も行わず、また、それに起因する損害についてもいかなる責任も負わないものとします。

3. お客様は、自己の責に帰すべき事由により弊社に損害を与えた場合、弊社に対して、当該損害を賠償する責を負うものとします。

第20条 （サービス利用のための設備設定・維持）

お客様は、自己の費用と責任において、お客様設備を設定し、お客様設備及び本A S Pサービス利用のための環境を維持するものとします。

2. お客様は、本A S Pサービスを利用するにあたり自己の責任と費用をもってお客様設備を通信回線に接続するものとします。

3. お客様設備及び本A S Pサービス利用のための環境に不具合がある場合、弊社はお客様に対して本A S Pサービスの提供の義務を負わないものとします。

第21条 （善管注意義務など）

弊社は、本A S Pサービスの提供期間中、本契約に従い、善良な管理者の注意をもってお客様に対して本A S Pサービスを提供し、本A S Pサービスの提供に関する一切の責任を負います（本契約において免責とされているものを除く）。

第22条 （サービス用設備などの障害など）

弊社は、本A S Pサービス用設備などに障害があることを知ったときは、お客様に対し、速やかにその旨を通知します。

2. 弊社は、本A S Pサービス用設備などに障害があることを知ったときは、遅滞なく本A S Pサービス用設備を修理または復旧します。

3. 弊社は、本A S Pサービス用設備などのうち、本A S Pサービス用設備に接続する通信回線について障害があることを知ったときは、ただちに当該通信回線を提供する事業者に修理または復旧を指示します。

4. 前各項のほか、本A S Pサービスに不具合が発生したときは、お客様及び弊社はそれぞれ速や

かに相手方に通知し、両者協議の上、各自の行う対応措置を決定し、それを実施するものとします。

第23条 (秘密情報の取扱い)

お客様は本契約における「秘密情報」を、本契約にもとづき相手方から開示を受ける業務上・技術上などの情報であって、次の各号に該当するものと定義します。

- (1) 秘密である旨が明示された文書、図面その他の有体物または電子文書・電磁的記録として開示される情報
- (2) 秘密である旨を告知したうえで口頭にて開示される情報であって、かかる口頭の開示後30日以内に、当該情報の内容を書面にし、または電子データとして記録し、かつ、当該書面または電子データにおいて秘密である旨を明示して提供されたもの

2. お客様及び弊社は、互いに秘密情報を善良な管理者の注意をもって管理し、相手方の事前の書面による同意または法令により開示を求められた場合を除き、第三者に開示、公表及び配布をしないものとします。

3. お客様及び弊社は、秘密情報を開示された目的にのみ使用するものとします。

4. お客様及び弊社は、前各項の規定にかかわらず、次の各号に該当する情報は、秘密情報として扱わないことを確認するものとします。ただし、秘密情報に該当しないことはこれを主張する側において明らかにしなければならないものとします。

- (1) 開示時点で既に公知であった情報、または既に保有していた情報
- (2) 開示後、お客様及び弊社の責に帰すべからざる事由により公知となった情報
- (3) 正当な権限を有する第三者から適法に入手した情報
- (4) 秘密情報を利用することなく独自に開発した情報
- (5) 秘密保持義務を課すことなく第三者に開示した情報

5. お客様及び弊社は、本契約の全部が終了したとき、相手方の求めがあったとき、または本ASPサービス提供のために必要がなくなった場合には、相手方の指示に応じ、第1項の秘密情報を記録した媒体及びその複製物を返還または破棄するものとします。開示が電子文書または電磁的記録による場合の取扱い及び破棄処分の方法に関してはお客様ならびに弊社が協議の上決定するものとします。

第24条 (個人情報の取扱い)

弊社は、本ASPサービスの提供に関連して知ったお客様の保有する担当者などの個人情報（「個人情報の保護に関する法律」第2条第1項に規定する情報をいうものとし、以下「個人情報」という）を他に開示、公表、及び配布をしません。ただし、法令にもとづき開示が要求された場合についてはこの限りではありません。

2. 弊社は、前項の個人情報を善良な管理者の注意をもって厳重に管理するものとし、漏えい防止のための合理的かつ必要な方策を講じるものとします。

3. 弊社は、本契約の全部が終了したとき、お客様の要求があったとき、または本ASPサービス提供のために必要がなくなったときは、お客様の指示に応じ、第1項の個人情報を記録した媒体及

びその複製物を返還または破棄します。開示が電子文書または電磁的記録による場合の返却及び破棄処分の方法に関してはお客様ならびに弊社が協議の上決定するものとします。

4. 弊社は、前3項に規定するほか、個人情報の取扱い及び管理について、個人情報保護に関する法令の趣旨に従うものとします。

第25条 (損害賠償の制限)

お客様及び弊社は、弊社が本ASPサービスの提供にあたり、お客様に対して負担する補償・賠償の責任の範囲について、以下のとおり合意するものとします。

弊社が本契約に定める義務に違反しお客様に損害が発生した場合、弊社はお客様の蒙った損害を賠償する責任を負担するものとします。ただし、弊社が負担する責任はその原因が弊社の故意または重過失にもとづく場合を除き、損害発生の原因となった事由が発生した月に係る利用料の1ヶ月分を限度とします。

2. 前項の場合、弊社がお客様に対し賠償すべき損害には次の損害は含まれないものとします。

(1) 逸失利益

(2) 特別の事情によって生じた損害（予見の有無を問わない）

3. 第1項（同項第1号にもとづく損害賠償額の予定額を除く）及び第2項にもとづき弊社がお客様に対し賠償すべき具体的な金額については、別途お客様ならびに弊社間で協議の上取り決めるものとします。なお、本項は、第1項にもとづく弊社の損害賠償責任の制限を否定するために規定されたものと解釈してはならないものとします。

第26条 (免責)

本ASPサービスまたは本契約に関して弊社が負う責任は、前条の範囲に限られるものとし、弊社は、以下の事由によりお客様に発生した損害については、債務不履行責任、不法行為責任、その他法律上の請求原因の如何を問わず賠償の責任を負わないものとします。

(1) 第12条にもとづく本ASPサービスの提供停止

(2) 第15条第3項にもとづく本契約の解除

(3) 第17条にもとづく本ASPサービスの廃止及び本契約の解約

(4) 第8条第1項に甲が違反したことに起因して発生した損害

(5) 天災地変その他の不可抗力

(6) お客様設備の障害及び本ASPサービス用設備までの接続サービスの不具合、その他の接続環境の障害

(7) 不正アクセス、盗聴、なりすまし、サービス妨害攻撃、コンピュータウイルス・ボットなどの攻撃に対する、未知の脆弱性に起因して発生した損害

(8) 弊社が定める手順・セキュリティ手段などをお客様が遵守しないことに起因して発生した損害

(9) 電気通信事業者（弊社を除く）が提供する電気通信役務の不具合に起因して発生した損害

(10) 刑事訴訟法第218条（令状による差押え・捜索・検証）、犯罪捜査のための通信傍受に関

する法律の定めにもとづく強制の処分その他裁判所の命令若しくは法令にもとづく強制的な処分

(11) 本A S Pサービスの提供に伴いお客様ならびに弊社間にて授受される物品に関し、弊社の責に帰すべからざる事由により紛失などの事故が発生したことに起因する損害

(12) その他弊社の責に帰すべからざる事由

2. 弊社は、お客様が本A S Pサービスを利用することによりお客様と第三者との間で生じた紛争などについて一切責任を負わないものとします。

3. 弊社は、本A S Pサービスの機能及び品質について、商品性及び特定目的への適合性その他一切の保証を行うものではなく、本ソフトウェア、本A S Pサービスの使用もしくは使用不能から生ずる直接的または間接的損害について一切賠償の責任を負いません。

第27条 (契約の改訂)

弊社は、諸般情勢の変化、本A S Pサービスの内容変更などに応じ、本契約を改訂できるものとします。

第5条 (合意管轄)

弊社とお客様の間で紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第5条 (準拠法)

本契約による契約の成立、効力、履行及び解釈に関する準拠法は、日本法とします。

以上